

四季彩旬報

地域の広報誌
「四季彩旬報」

発刊される

【発行者】
四季彩通り
商店街振興組合
【発行日】
平成14年11月22日



古川里の秋まつり
四季彩茶屋が大盛況

十一月三日、今年も「古川里の秋まつり」が盛大に行われた。

当組合も「四季彩茶屋」をオープンし、まつたけごはん、なめこ汁、もち、竹炭などを販売し多くの市民に喜ばれました。当日は、震度5の地震があったり、寒風の吹く中での事業でしたが、興和会、十心会などの協力を得られながらの楽しい一日でした。



理事長のひとりごと



四季彩通り商店街
振興組合 理事長
木村 信一朗

振興組合も十周年を迎えたのか。大崎大通り線の拡幅事業を玉野初代理事長を中心に進めながら組合を設立したあの十年前が昨日の様に思えるなあ。でも、この十年間の変貌はすごい!! 商店街は何処へいったのだろうか。どうすればいいのだろうか? そんなのは簡単!! 私達の「街」は私達の力で造りあげればいいだけの事じゃないか。お金をかけなくともいい、誇りを持てる物ならなんでもいいじゃないか。それじゃどの様に造る? そんなの簡単!! 皆んなでパブリックと言う世界へ旅すればいい。一日のうち10分をパブリック旅行すれば、四季彩通りはきつと輝いてくると思ふなあ!! 輝いている「街」には人は集まるよ。私も輝いてる「街」へ旅したいものだ。

ところで最近、四季彩通りのおかみさん達が元氣だ!! 待ってましたよ、お母さん達。NHK大河ドラマ、「利家とまつ」のまつのお台詞「このまつに

全てお任せ下さりませ。」と言わんばかりに登場した。この前の四季彩ミニ講座は、お母さん達の手造り講演会。感激したなあ。「日本一美しいまちづくりへの挑戦」のおかみさん達が、まさに日本一美しく見えたなあ!! 輝いてみえたなあ!! ようし親父達も頑張っているや。K・K君、K・T君、J・Y君、H・S君、教えたが切りがない。すごいスタッフだ。四季彩メジャーリーグじゃないか。パリーボンスはだれだ? もろろんそれは、う!! この様な四季彩メジャーリーグの理事長とは、なんと恵まれたことか。協力に感謝!! 感謝!!

先日、女房と山形県金山町に行ってきたよ。杉の名産地だ。杉造りの金山住宅に町から補助が出るそうだ。静かな小さなまちで、「街」は何もないが美しい「街」だ。町長を先頭に百年計画のまちづくり!! 百年後は日本一だろ。説明してくれた女性の目が輝いていた。町に誇りを持っていて。四季彩通りも皆んなで誇りを持って挑戦しようや。私達の「街」の誇り、吉野作造博士の言葉を心に深く留めながら!! 「道行かされは到らず。事成さされば成らず。」

第九回 四季彩ミニ講座 「女性パワーで街を活性化」

元気を地元を持ち帰って。全国各地の商店街のおかみさんが一堂に集う「第十回全国おかみさんサミットIN仙台」が六月に行なわれ、それに参加した商店街の女性を中心に企画運営して、四季彩ミニ講座が、九月十八日、古川商工会議所で市内商店街の女性の方々と約七十名の参加で開催されました。おかみさんサミットの大会会長を務められた平賀ノブさんが「女性パワーで街を活性化」と題し、講演されました。先生は、「まずは良いと思っただ事はすぐに実行しましょう。」などとユーモアをまじえて、エネルギーに話され、参加者は笑っ



〈平賀ノブ先生〉



たりうなずいたりして、勇気、やる気、元気をいただきました。

続いて講演会終了後、レストランスギヤマで先生を囲んで、懇親会が行なわれました。他の商店街からも多数参加していただき、女性の方々との交流会は初めてだったので、とても大盛況でした。最後に今後の街の活性化を願い、全員で四季のうたを合唱して、会は閉会しました。



花いっぱい運動で 「美しいまちづくり」

四季彩通り商店街振興組合では「緑と潤いのある商店街」を目指し、四季彩通りの名にふさわしい四季折々のカラフルな草花で沿道を飾り、緑多い街路樹とともに道行く人々に潤いと安らぎを与えてくれています。

この運動は十日町地域住民が丸となって一層すばらしい環境作りに向って行動しているところと、十日町グリーン＆クリンクラブが中心になって実施されました。そして年四回早朝から吉野パークに集まり、和気藹々のなかやかな雰囲気の中に花の植込み作業を行い、春には「ベコニア、ペチニア」秋には「パンジー」を中心にプランターに植込み街路を飾ります。また、鉢植えの花は乾燥をきらうので生き生きと美しい花を咲かせるため自宅の前の花には忘れずに灌水するようにしています。吉野パークでは吉野作造記念碑を中心に色とりどりの花が咲きみだれ、緑の芝生とマッチし、憩いの場にふさわしい花壇として、買い物客や通行く人々にうるおいとやすらぎを与える憩いの場となっています。

つくる 作る 作る 有限会社 “作 造” 古川市立病院南病棟売店

振興組合の活動を援助しようと平成13年7月に設立されたのが、まちづくり会社 有限会社「作造」です。吉野作造先生の生家が四季彩通りにあったことから命名されました。

古川市立病院南病棟売店を運営し、組合員の商品を中心に販売、又商店街のアンテナショップとして位置付けています。

御愛顧お願い申し上げます。



〈作業に参加した皆さん〉